

報道関係者各位
2018年7月2日

TSX/NYSE/PSE: MFC

SEHK: 945

マニユライフ生命、 新契約手続きのデジタル化を全国導入

営業職員チャンネルでタブレット端末による電子保険申込みを実現 自動査定により最短で翌日に契約成立

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼CEO:吉住公一郎、本社:東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、プランライト・アドバイザー(自社営業職員)チャンネルで、タブレット端末による保険申込みの電子化および自動査定を、2018年7月より全国で本格的に導入し、お客さまのご負担軽減、利便性向上と業務の効率化を実現しました。

マニユライフ生命の営業職員チャンネルでは、2017年1月より、全員がタブレット端末(iPad)を携帯しており、お客さまのニーズの顕在化をサポートするファイナンシャル・プランニング・ツール「Let's! Life Plan」を活用したコンサルティングや専用アプリケーションによる活動管理を行うなど、営業活動のペーパーレス化を進めています。保険の申込プロセスの電子化は、2017年6月より一部の営業職員で先行導入されており、2018年7月より、すべての営業職員のタブレット端末で、個人向け保険商品^{*1}の電子申込みが可能となりました。これまで書面で行われていた、申込内容の入力、告知、支払方法の登録、および署名等のすべての手続きをタブレット端末上で完結することができます。電子申込みでは、入力の不備があると申込手続きが完了しないため、申込上の不備によりお客さまに再度手続きを行っていただく手間を未然に防ぐことが可能となりました。

さらに、電子申込みによるデータを活用し、申込み時に査定を行う自動査定のシステムも導入し、契約成立までの期間が大幅に短縮されました。医務査定結果は自動査定により申込みの場で即時に端末上で表示されます。従来のプロセスでは、契約成立まで最短で3日間かかっていましたが、最短で翌日の契約成立が可能になります。また、全体のプロセスをペーパーレス化することにより、作業の効率化と作業時間の短縮も実現しました。

マニユライフ生命は、常にお客さまを第一に考え、お客さまの夢や希望の実現のお手伝いをすることを目的としています。この目的の実現のために策定した、2018年度からの3カ年を期間とする中期経営計画では「デジタル」が大きなテーマのひとつとなっており、今回の新契約手続きのデジタル化や効率化もその一環として取り組むものです。

今後も引き続き、お客さまによりよいサービスのご提供とお客さま体験の向上に取り組んでいきます。マニユライフ生命は、年齢やライフステージに関わらず、前向きで自分らしい生き方を「Life 2.0」と名付け、保険会社ならではの多面的な発想と先を見通すプランニングで、皆さまの健康で豊かな「Life 2.0」の実現をお手伝いします。

^{*1} 当初は5つの個人向け商品が対象となっており、今後、順次対象商品は拡大する見込みです。



<マニユライフ生命 申込手続きのお客さまホーム画面>

Manulife マニユライフ生命 オンライン稼働時間 8:00~24:00 申込データ当日受付時間 8:00~19:30 よくあるお問合せ 名前漢字 取扱者ホーム画面に戻る

お客様申込手続き

お客様(契約者さま、被保険者さま)ご自身で
手続き1から手続き6まで順番に進めてください。

- 手続き1 商品情報のご確認
- 手続き2 お客様情報のご確認
- 手続き3 ご意向と重要事項のご確認
- 手続き4 健康状態に関する告知 (稼働時間:8:00~23:00)
- 手続き5 保険料支払方法のご登録
- 手続き6 ご署名

申込情報

契約者名 マニユライフ 太郎 様
被保険者名 マニユライフ 太郎 様
商品名 こだわり医療保険 with PRIDE
申込番号 54331744318
有効期限 2018年03月05日 ~ 2018年04月08日
合計保険料 (一時払・前納保険料を含む) 3,641円
通算チェック 2018/03/30 11:29:31 OK

もっと詳しく

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、130年の歴史を持ち、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。プランライト・アドバイザー(自社営業職員)、金融機関、代理店の3つの販売チャネルを通じて、法人ならびに個人のお客さまへ、先進的な商品と質の高いサービスを提供しています。ブランド・スローガン「今日を生きる。明日をひらく。」のもと、お客さまが自ら健康で豊かな未来を切りひらいていくためのサポートをしています。詳細はホームページ(www.manulife.co.jp)をご覧ください。

マニユライフについて

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションは、世界有数の大手金融サービスグループです。米国においてはジョン・ハンコックのブランドで、その他の地域ではマニユライフとして事業を行い、お客さまの夢や志をかなえるための的確なアドバイスやソリューションをご提供しています。マニユライフは個人・団体・機関投資家のお客さま向けに、ファイナンシャル・アドバイスや保険、資産運用・形成のための商品やサービスをご提供しています。2017年末現在、マニユライフは世界中で34,000人の職員と73,000人のエージェントおよび数千の販売パートナーを擁し、2,600万を超えるお客さまに商品やサービスをご提供しています。マニユライフの管理運用資産は、2018年3月末現在およそ1.1兆カナダドル(8,500億米ドル)です。また、過去1年の間にお客さまにお支払いした保険金、給付金および利息は約269億カナダドルとなりました。マニユライフは主にカナダ、米国、アジアで100年以上にわたって事業を展開しています。カナダのトロントに本拠を置き、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。

「Life 2.0」とは

人生100年時代と言われ、生き方や働き方が多様化する現在において、マニユライフ生命は、皆さまが自ら積極的に行動して未来を切りひらいていくことを応援していきたいと考えています。そして、自分らしい、これからの生き方を「Life 2.0」(ライフ 2.0)と名付けました。「Life 2.0」のかたちは、人それぞれです。マニユライフ生命は、保険会社ならではの多面的な発想と先を見通すプランニングで、皆さまの健康で豊かな「Life 2.0」の実現をお手伝いします。

